

簡易評価型プロポーザルに関する質問回答書

令和8年6月26日

阪之上コミュニティセンター建設工事基本設計業務委託の簡易評価型プロポーザルに関する質問に対する回答は、下記のとおりです。

なお、回答の順序は簡易評価型プロポーザルに関する質問書の提出順です。

No.	頁など	質 問	回 答
1	概要書 1-(3)-イ	「敷地規模のコンパクト化」とは、どのような意味でしょうか。	「敷地規模のコンパクト化」とは、施設に求められる必要な機能及び安全性、利便性を確保した上で、建物配置や外部空間の計画を工夫し、無駄のない効率的な土地利用により、敷地面積を合理的に抑制する考え方を指します。
2		移転後の現コミュニティセンターはどのようなのでしょうか。	現時点では決まっていません。
3		敷地の CAD データのご提供をお願いします。	データの提供はできません。
4	概要書 2(3)イ P4	「施設の管理・運営に従事する人員は5人」について、この5人は非常勤職員等を含めた総数でしょうか。また、通常開館時に常時配置される想定人数をご教示ください。	5人は総数です。通常は常時5人の配置を想定しています。
5	概要書 4ウ(ア) P2	必要諸室の「多目的ルーム（会議室、工作室等）」のうち工作室について、図画工作等を行う創作活動室という理解でよろしいでしょうか。想定している具体的な活動がありましたらご教示ください。	よろしいです。 手芸、絵手紙、盆栽などの活動です。
6	説明書 2(3)オ(ろ) P4	提案書において、「文章を補完するために必要最小限」の視覚的表現として、参考写真・イメージ写真を使用することは可能でしょうか。	可能です。 ただし、様式5についてのみ使用可能です。

7	様式 1、2	様式 1 及び様式 2 に記載する保有資格及び業務実績について、資格者証の写し、契約書等の証明書類の添付は不要という理解でよろしいでしょうか。	よろしいです。
8	様式 4、5	様式 4 及び様式 5 について、枠線と注記は大きさの調整または削除をしてもよいでしょうか。	A4 判に収まれば、枠及び注記の大きさは変更可能です。削除は認めません。
9	説明書 3(2)イ P4	ヒアリングの説明者「管理技術者を含め 3 名以内」について、管理技術者以外の他 2 名はパネル提示を補助する者が出席してもよいでしょうか。	よろしいです。
10	概要書 1(3)イ P1	敷地面積約 1360 m ² について「必要な機能は確保しつつ敷地規模のコンパクト化を図る」ことを求める目的をご教示ください。また、コンパクト化により生じる余剰地について想定される利用方法をご教示下さい。	建設コスト及びランニングコストの抑制が目的です。 余剰地の利用については、現時点では決まっています。
11	概要書 1(3)イ P1	敷地のコンパクト化は、どの項目で評価されるのでしょうか。	特定テーマに対する提案のテーマ③において評価します。
12	概要書 1(4)エ(ウ) P3	駐車台数を「15 台程度確保」とありますが、全て施設利用者用でしょうか。それとも職員分が含まれていますか。別途、敷地内に職員分を確保する必要がある場合は台数をご教示ください。	職員分も含めた総数が 15 台程度です。
13	概要書 1(4)ウ(イ) P3	管理部門の必要諸室に「エレベーター、玄関、ロビー」とありますが、利用者用とは別に管理用のエレベーター、玄関、ロビーが必要ということでしょうか。	利用者用とは別の管理用のエレベーター、玄関、ロビーは不要です。
14	配置図	現坂之上コミュニティセンターと建設事業敷地の境界が点線になっていますが、計画建物と現坂之上コミュニティセンターとの連携は考えていますでしょうか。 また、計画建物建設後の現坂之上コミュニティセンターの取扱いをご教示ください。	現坂之上コミュニティセンターとの連携は考えていません。また、新施設建設後の取り扱いは、現時点では決まっています。

15	説明書 P3 2(3)エ	業務実施方針（様式4）について、文章を補完する図や表を用いてもよろしいでしょうか。	様式4については使用不可です。
16	説明書 P3 2(3)オ 【テーマ ③】	可能な範囲で敷地規模のコンパクト化を図るとありますが、設定されている約1360㎡よりも小さい提案も可能ということでしょうか。配置図内の点線は敷地境界が未定という意図でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
17	説明書 P4 2(3)オ	文章を補完するためのイメージ図について、参考空間の写真、材料の写真などの写真素材の活用は、違反に該当しますでしょうか。	参考空間や材料の写真については、文章を補完する範囲で必要最小限に使用する場合には、直ちに違反とはなりません。 ただし、写真が主体となる場合や、文章による説明が不十分となる場合は、不適切と判断される可能性がありますので留意してください。
18	説明書 P4 2(3)オ	様式の図枠の大きさは調整可能でしょうか。	A4判に収まれば、枠の大きさは調整可能です。
19	説明書 P4 2(3)オ	文章を補完するイメージ図内の文字の大きさは11ポイント以下でもよろしいでしょうか。	11ポイント以上としてください。
20	概要書 P1 1(3)	敷地境界線を含めた、具体的な敷地形状のわかる資料（CAD図等）がありましたら、ご提示いただけますでしょうか。	提供できません。
21	概要書 P1 1(3)	ボーリング調査図等の敷地の地盤状況がわかる資料がありましたら、ご提示いただけますでしょうか。	提供できません。
22	概要書 P2 1(3)カ	コミュニティセンターの開閉館時間をご教示ください。	現阪之上コミュニティセンターの開館時間は、午前9時から午後9時30分までです。
23	概要書 P2 1(4)ウ	若者交流・活動スペース、多目的ルーム、調理室等について、想定している各室の利用人数をご教示ください。	若者交流・活動スペースについては、30人程度、多目的ルームについては、50人程度、調理室については、10人程度の規模を想定しています。詳細については基本設計において検討します。

24	概要書 P3 1(4)エ(ウ)	具体的な駐輪台数の指定はありますでしょうか。	指定はありません。
25	概要書 P3 1(4)エ	井水等を利用した消雪・除雪機能は設けますでしょうか。	基本設計において検討します。
26	概要書 P4 2(2)イ	ZEB Oriented 相当以上の ZEB 化等とありますが、創エネについての取組はお考えでしょうか。	基本設計において検討します。
27	概要書 P4 2(2)ウ	現坂之上コミュニティセンターは指定緊急避難場所に設定されていますが、計画建物の取扱いについては、基本設計業務時に決定するということでしょうか。	よろしいです。
28	概要書 P5 3(2)ア	現地調査は可能でしょうか。また、調査可能な場合、事前連絡の要否についてご教示ください。	可能です。 希望する場合は、阪之上コミュニティセンターに事前にお電話でお申し込みください。(0258-39-9302、受付時間：平日の9時から16時まで) コミュニティセンターの職員が日時を指定し、見学可能な場所をご案内します。見学については、提案書の提出期限である7月3日(金)までお受けいたします。なお、コミュニティセンター職員は、新施設に関するご質問等にはお答えできません。
29	概要書 1(1)	学生や若者、高校や専門学校が徒歩圏内との記述がありますが、施設利用者の対象はコミセン周辺住民のみでなく、誰でも立ち寄ることができる施設ということでしょうか。	よろしいです。
30	概要書 1(4)	多目的ルームの利用人数は何名を想定していますか。	50人程度の規模を想定しています。詳細については基本設計において検討します。
31	その他	既存のコミセンの建物は新築コミセンへ移転後、解体予定でしょうか。解体する場合もしくは残す場合、どのような使われ方を想定していますか。	現時点では決まっています。

32	その他	既存コミセンの敷地と本敷地は相互に往来可能な動線が確保されていますが、本計画においてもその接続性を維持することが求められますか？	接続性の維持は求めません。
33	概要書 1(3)	延床面積「600 m ² 程度」について、上限・下限の許容範囲はありますか。また、コンパクト化の提案によりさらに縮小することは評価されますか。	延床面積「600 m ² 程度」については、本業務において確保すべき機能等を踏まえた想定規模であり、これを基本として計画してください。 上限・下限の明確な数値基準は設けていませんが、大幅な増減は想定していません。 また、コンパクト化の観点から単に延床面積を縮小する提案については、必要な機能や利便性を損なうおそれがあるため、評価の対象とはしていません。
34	概要書 1(3)	エレベーターの設置基数は1基を想定してよろしいでしょうか。	よろしいです。
35	概要書 1(3)	駐車場 15 台は平面駐車を想定していますか。機械式駐車場の提案も可でしょうか。	平面駐車場、機械式駐車場どちらの提案も可能です。
36	概要書 3(2)	ZEB Oriented 相当以上について、認証取得まで求めますか。基本設計の目標として位置付けるものでしょうか。	基本設計において検討します。
37	概要書 3(2) エ	基本設計において ZEB Oriented 相当以上を検討するとされていますが、ZEB 化する場合としない場合の比較資料の作成は成果品として必須でしょうか。また、プロポーザルの提案書において ZEB 化への考え方は評価対象となりますか。	基本設計の成果品に含みます。 プロポーザルの提案書については、ZEB 化への考え方は評価対象となります。
38	概要書 1(3)	概要書に敷地面積「約 1,360 m ² 」と記載されていますが、旧勤労青少年ホームの解体撤去後に敷地境界の確定が予定されているのでしょうか。また提案時点での敷地面積の扱い（約 1,360 m ² を前提として提案してよいか）を確認させてください。	概要書に記載のとおり、必要な機能は確保しつつ、敷地規模のコンパクト化を図る提案をお願いします。

39	概要書 2(2) イ	与条件において「近隣小学校の日照を現状より悪化させないこと」とありますが、日照シミュレーション等の参考データ（現況の日影図等）は発注者から提供されますか。提案書作成時点での取り扱いを確認させてください。	提供できません。
40	概要書 2(5)	敷地内の旧勤労青少年ホームは「本工事とは別に解体撤去予定」とありますが、基本設計の着手時点において既に解体完了していますか。あるいは解体工事と基本設計が並行して進む想定でしょうか。敷地の現況確認のタイミングを教えてください。	旧勤労青少年ホームは令和9年度に解体工事予定です。
41	その他	地盤調査結果及び埋蔵文化財調査の要否について、既往資料があれば提示いただけますか。	提供できません。
42	その他	基本設計業務の成果品（提出図面の種類・縮尺・部数）の詳細を教えてください。	基本設計において検討します。
43	その他	概算工事費の算出は本業務の成果品に含まれますか。	基本設計の成果品に含みます。
44	その他	地盤調査は別途発注となりますか。本業務に含まれる場合、その仕様を教えてください。	別途発注です。
45	説明書 2(2)	特定テーマの提案においてイラストやイメージ図の使用は可とされていますが、「文章と図の主従関係が逆転している場合に減点」とあります。図の面積割合等、具体的な目安があれば教えてください。	提案は、文章での表現を原則とし、視覚的表現については、文章を補完するために必要最小限の範囲においてのみ認めます。 図の面積割合等について明確な数値基準はありませんが、文章を主体とし、文章のみで提案内容が理解できる構成とする必要があります。 このため、図が主体となり文章が補足的となる場合は、主従関係が逆転していると判断される可能性がありますので留意してください。

46	説明書 2(2)	特定テーマ（様式 5）は A4 版片面 1～2 枚との指定がありますが、業務実施方針（様式 4）についてもページ数の上限はありますか。	様式 4 についても、注釈に記載のとおり A4 版 1～2 枚に収まるように記載してください。
47	説明書	主任担当技術者（構造・電気・機械）についても様式 2 の提出は必要でしょうか。提出しない場合、評価はどのように扱われますか。	建築、構造、電気、機械の各業務分野毎に提出が必要です。
48	評価要領 3(2)	評価要領では「類似業務とは延床面積 1,000 m ² の半分の規模以上（500 m ² 以上）の業務」と定義されていますが、延床面積が 500 m ² 以上 1,000 m ² 未満の新築設計実績は類似業務として扱われるという理解でよろしいでしょうか。	よろしいです。
49	公告 8	参加資格確認申請書及び提案書の提出方法は持参のみでしょうか。郵送または電子データでの提出は可でしょうか。	提出方法は持参又は郵送（書留郵便に限る。）です。
50	説明書	提案書 6 部のうち「発注者名を記載しない」5 部については、表紙に会社名・代表者名等の記載も不可でしょうか。	不可です。
51	公告 10(2)	プレゼン・ヒアリング（令和 8 年 7 月 22 日予定）の時間・場所・発表方法（資料持参・プロジェクター使用可否等）について教えてください。	日時・会場等の詳細については、別途参加者に電子メール等で通知します。 また、説明書 3（2）オに記載のとおりプロジェクターの使用は認めません。
52	評価要領 3(2)	評価要領における技術力実績の対象業務として「新築・増築・改築工事の実施設計業務」と記載されていますが、改修工事（既存建物の内部改修・設備改修等）の実施設計業務は対象に含まれますか。含まれない場合、改修工事の実績は評価点 0 点として扱われますか。	既存建物の内部改修や設備改修等の改修工事の実施設計業務については、原則として対象には含まれません。 なお、当該実績が対象業務に該当しない場合は、「実績がない」として評価し、評価点は 0 点として取り扱います。

53	概要書 1(4)	本施設に児童クラブ（放課後児童健全育成事業）の機能を組み込むことは想定されていますか。また、隣接する阪之上小学校との連携を踏まえ、今後の計画変更により追加される可能性はありますか。	現時点では決まっています。
54	概要書 2(2) イ	本施設は災害時の避難所として位置付けられますか。また、防災倉庫の設置は必要でしょうか。必要な場合、備蓄品の種類・規模・管理主体について想定があれば教えてください。	基本設計において検討します。
55	概要書 1(4) カ	施設の想定開館時間、及び夜間・休日における利用の有無について、現時点での想定があれば教えてください。	現時点では決まっています。
56	概要書 1(1)	本施設において、利用者による物品販売・飲食提供等を伴う活動（地域イベント等を含む）を行うことは想定されていますか。	基本設計において検討します。
57	位置図・配置図	敷地の測量データ（敷地境界・高低差等）について、CADデータ（DXF・DWG等）の提供は可能でしょうか。	提供できません。